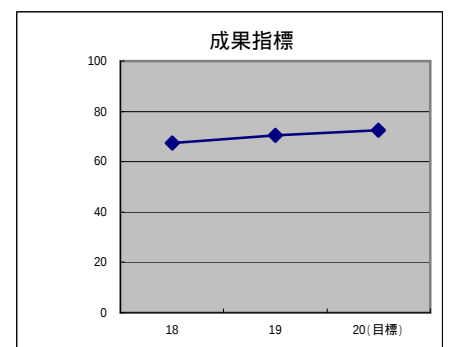
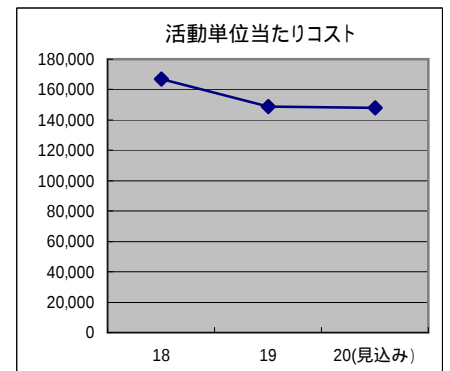


事務事業名		下水道事業		予算科目	会計	5	公共下水道特別会計
					款	1	下水道費
					項	2	下水道事業費
					目	1	下水道事業費
					事業	1	下水道事業費
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち	作成部署		下水道部下水道建設課	
	施策(節)	11	上下水道	連絡先		072 - 958 - 1111 内線 2310	
	施策の方向	(4)	下水道事業の推進				
関連する計画等				大和川下流域下水道計画			
事業の目的	対象(誰を・何を)						
	市民						
	意図(どういう状態にしたいのか)						
事業の内容	衛生的で快適な生活が営めるように生活環境の改善と水質改善を図る。						
	・生活排水を水路や側溝に流さず、下水道管によって処理場へ運んで処理した水を河川へ放流し、生活環境の改善と水質改善を図る事業。						
	・工事の測量・設計、家屋調査、水道管・ガスパイプ移設等を行い、下水道管渠工事及び宅内の汚水桝設置工事を行う。						
根拠法令等		下水道法、都市計画法等					
事業開始時期		☒ 昭和 ☐ 平成 51 年 月開始 ☐ 明確にはわからない 終了年度 平成 年度					
事業開始時からの状況変化		平成19年度末で整備率が70.4%となり、今後は狭隘な道路や土地権利者の承諾が必要な私道の工事が増加すると思われる。近年のゲリラ豪雨による浸水被害が発生している。					
市民や議会の要望		計画的な汚水整備促進並びに浸水対策などの雨水整備が求められている。					
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()					
委託先		☒ 外郭団体委託	名称	(社)シルバー人材センター		委託内容 実施設計、家屋調査の委託業務(民間) 私道承諾書、桝申請書の回収(シルバー)	
		☒ 民間委託					

区 分		18年度	19年度	20年度
		(実績)	(実績)	(見込み)
事業費【1】 (千円)		1,779,342	1,665,504	1,617,051
人件費【2】 (千円)		119,960	118,020	115,080
職員数	正規職員	14.15 人	14.05 人	13.70 人
	再任用職員	0.50 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	1208.00 時間	1534.00 時間	1000.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		1,899,302	1,783,524	1,732,131
財源内訳	国費 (千円)	330,000	330,000	400,000
	府費 (千円)			
	市債 (千円)	1,367,300	1,245,500	907,200
	その他 (手数料・使用料等) (千円)	88,000	95,487	76,459
	一般財源 (千円)	114,002	112,537	348,472
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
管渠延長 m		11,369	11,975	11,700
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】)		167,060 円	148,937 円	148,045 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		15,776 円	14,862 円	14,447 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	整備率(%)		目標 65.8	69.4	達成率(%) 72.4
	式) 整備人口÷行政人口×100		実績 67.4	70.4	101.4%
	式)		目標		達成率(%)

